第１回ひがしひろしま半導体フォーラム

開催日時：令和5年1月24日(火) 15:00~
場所：東広島芸術文化ホールくらら　小ホール

市内外の半導体関連産業の関係者とのコミュニケーションの「場」を通じて、関係者のネットワーク形成や、市内企業のビジネス機会の創出、持続的な半導体産業の発展を目指す。

【第１部】半導体企業、大学、メディアによる基調講演

- 講演「Developing a talented and inclusive workforce to be in time for the future」
  マイクロンメモリジャパン(株)　代表取締役バイスプレジデント　ジョシュア・リー 氏
- 講演「せとうち半導体共創コンソーシアム　−先端研究と人材育成−」
  広島大学　ナノデバイス研究所　所長・教授　寺本章伸 氏
- 講演「半導体産業の魅力と高い成長性」
  (株)産業タイムズ社　事業開発部部長／編集局編集委員　甕秀樹 氏

【第２部】マイクロン社による地域活動事例等の紹介、名刺交換等

- マイクロンERG（Employee Resource Group）における地域活動の報告
- 経済産業省、ひろしま産業振興機構と連携した企業マッチングについての事例紹介

第1部：基調講演

参加者　１８３人（会場１４８人＋オンライン３５人／７０機関）

※うち中国地域半導体関連産業振興協議会会員：３０機関

参加機関の区分	業種例
市内半導体関連事業者	製造装置メーカー、製造資材等のサプライヤーなど
市外半導体関連事業者	製造装置メーカー、製造資材等のサプライヤーなど
教育機関	大学など
産業支援機関	産業振興機構、産業振興財団
関連行政機関	自治体
その他	メディア、人材育成企業、流通関係事業者など

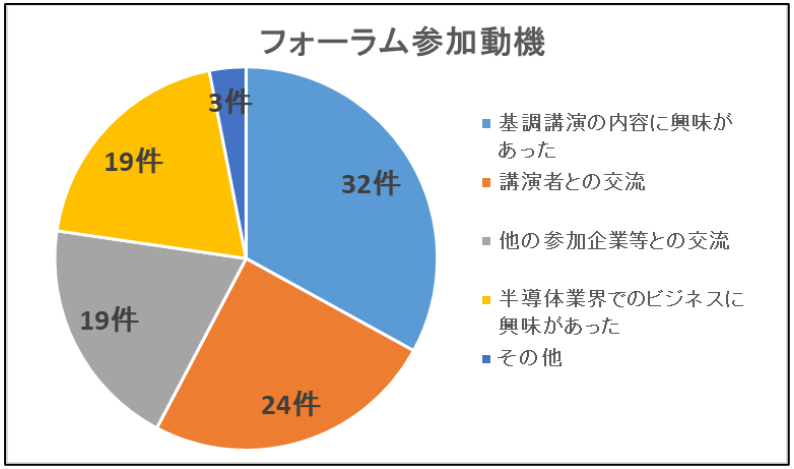
第2部：交流会

今後のひがしひろしま半導体フォーラムについて

- 年２回程度の開催を予定。
- 市内の半導体産業に係る取組紹介や、研究施設等の現地見学会を検討中。
  案）半導体装置メーカーや半導体業界団体による基調講演
  研究機関等の施設見学
  参加者同士の交流の場の充実
- 引き続き、関係者のネットワーク形成やビジネス機会の創出に資する内容を目指す

第1回フォーラム参加者アンケートから

・主たる参加動機は、講演者や参加企業との交流。
・参加者同士の交流や、ネットワーク形成の場の充実を求める意見が多い。
・半導体メーカーのみならず、製造装置メーカーや材料メーカーといった、幅広い分野からの講演を希望する意見も。
・半導体産業への新規参入など、ビジネスへの直結を期待する声。



図：フォーラムへの参加動機

協議会参加機関等の皆様へのお願い

「ひがしひろしま半導体フォーラム」へのご参加・ご意見・ご協力をお願いいたします